

公明党

大西 雅子 議員



財源確保

### 財源をつくりだす取組により、活力ある三田へ

**議員** 収支不足が見込まれ厳しい財政状況となることが想定される中、市民の幸福度を高め誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めることが重要である。そのためには、寄付を募る対策、安定した市税増収につなげる産業振興や新たな産業創出などの財源を生み出す事業、健康寿命の延伸を図り歳出を抑制する事業が必要であると考えるが、市の見解を伺う。

#### 財源確保や税収増、歳出抑制に向け取り組む

**市** ふるさと納税はさらなる寄付拡大に向け、まちづくりへの共感等につながる使途拡大と魅力的な返礼品づくりに努める。また、産業団地の推進と並行して産業振興及び地域経済の発展を図り、雇用創出や移住定住促進による市税収入の増につなげる。さらに、地域や民間事業者と連携し、さまざまな健康づくりの輪を広げ、市民の健康寿命の延伸と歳出抑制につながる取組を行う。(田村市長)

資源循環

### 資源循環に向けた取組を

**議員** 消費量が増えている紙おむつは、焼却処理に伴う二酸化炭素排出や焼却炉の負担の課題があり、再生への取組が必要では。また、廃食油のSAFへの活用や余剰食品を必要な人へつなぐ事業も必要と考えるが、市の見解を伺う。

#### 市民の機運を高めながら資源循環の取組を進める

**市** 紙おむつのリサイクルは第5次一般廃棄物処理基本計画策定にあたり、資源循環に資する取組として課題提起し、議論する。廃食油はSAFへの活用も見据え、回収拠点の拡大とリサイクル意識の向上や循環利用の機運を高める啓発活動を行う。また、庁内外での連携を深め余剰食品を活用した支援を推進する。

(横溝市民生活部長)

説明

SAF：廃食油などを原料として製造される環境負荷を軽減した持続可能な航空燃料

地域コミュニティ

### 地域が担う業務の見直しを

**議員** 地域が担う役割は大きいですが、業務量や責任の重さから役員の担い手不足や自治会退会者の増加が問題となり地域社会への大きな影響が懸念されることから、早期に業務の効率化や負担軽減につながる対策が必要では。

#### 持続可能な地域活動となるよう負担軽減に努める

**市** 市の依頼業務は、必要性を検証し、引き続き総量の減に向け整理・検討を行う。また、地域の主体的な活動は、まちづくり協議会や市民活動団体等と連携し役割を外から担ってもらえるよう地域担当職員が中立的な立場で調整等を行い、地域の安心・安全という役割を持続可能な形で支えていく。

(横溝市民生活部長)

**他の質問** 三田市の観光戦略について 他

日本維新の会 三田

福本 愛 議員



子どもの声

### 子どもの声を聴き、市政へ反映する仕組みを

**議員** 子どもたちの視点を市政に取り入れることは、10年後、20年後の市の未来を見据えたまちづくりにつながる重要な取組である。当事者である子ども自身の思いや実感を受け止め市政に生かすことで、より実効性のある政策につながると同時に若者がまちづくりに関心を持つきっかけになると考える。遊び場や学習スペースなど居場所のニーズも含め、意見をどのように把握し、市政へ生かすのか。

#### 多様な機会や手法で意見を聴き、市政へ反映する

**市** 高校生議会の提案から保護猫活動や防災イベントなどが実現している。また、令和7年度は中学生未来トークを試行し、63件の提案に市の見解を回答した。こども食堂訪問やタウンミーティング、市長への手紙、令和8年度に開催を検討している中学生サミットなどを通じて子どもたちの意見を聴き、市政へ反映していく。

(松本子ども・未来部長)

学校給食

### 食育や地域のつながり強化、給食の質的向上を

**議員** 令和8年度からの給食費無償化を機に、給食を活用した食育と地域のつながり強化や地産地消の推進と給食の質的向上に取り組むべきでは。

#### 意見交換の場の創出と地場産野菜の使用促進に取り組む

**市** 給食を囲みながら自由な意見交換や情報共有ができる場の創出を検討し、学校・家庭・地域と給食センターが一体となった食育を推進する。また、引き続きJAや食品業者等の関係機関の協力を得ながら地場産野菜の使用促進を継続・発展させ、三田ならではの魅力を詰めこんだ給食の提供により給食の質向上につなげていく。(田村市長)

広報

### 市ホームページの利便性向上とAI技術の活用を

**議員** 市ホームページの情報が探しにくい課題に対し、情報の精査・更新を徹底するとともに、AI技術を活用して24時間いつでも手続き等を案内できるシステムの導入を検討すべきでは。

#### 既存機能の活用とAI検索の研究に努める

**市** 対象者数や時期的要因により問い合わせが多い情報を精査し視認性を高め、情報の最新化や定期更新を徹底するなど、既存機能を活用した利便性の最大化による市民サービス向上に努める。また、AI検索の導入可能性を注視しつつ、AI検索に適したホームページづくりを研究する。

(西垣戸総合政策部長)

**他の質問** 高校教育改革への三田市の取組・関与と県立高校の将来について 他

